

岡山県農村地域整備計画（第3期）

【令和5年3月24日】

策定主体：岡山県

【対象市町村】

岡山市、津山市、玉野市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、和気町、鏡野町、勝央町、美咲町、吉備中央町、倉敷市、美作市、奈義町

【計画の期間】

平成31年度～令和5年度（5年間）

【計画の目標】

岡山県では、令和5年度末までの農林水産業行政の基本計画となる「21おかやま農林水産プラン」を策定し、儲かる産業としての農林水産業を実現するために、コスト低減に効果的な基盤整備や施設の長寿命化対策、防災対策、農産漁村の活性化など、農林水産業を支える施策を実施する。

基本目標：「儲かる産業としての農林水産業の確立」

【農林水産業を支える施策】

○農林水産業を支える生産基盤の整備、長寿命化対策

水管理労力、維持管理費の軽減、基幹水利施設等の長寿命化
農産物の物流の効率化と通行の安全性・利便性の向上

○農山漁村の防災・減災対策

高潮等による災害の未然防止

○中山間地域の農林水産業と農山漁村の活性化

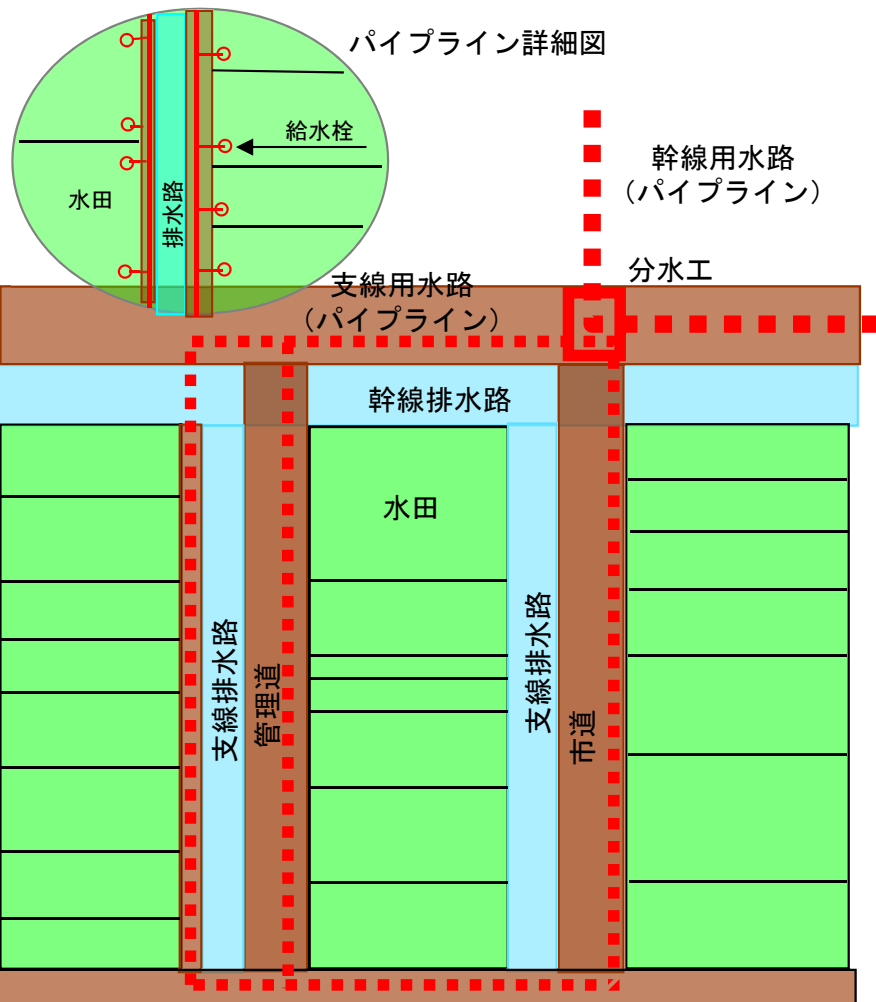
農村地域における利便性の向上
水質保全と農村生活環境の維持

目標：水管理労力、維持管理費の軽減

【具体的施策】

農業水利施設や小水力発電施設等の整備を実施した地域において、施設の安定的な機能確保を図り、水管理労力や維持管理費等を土地改良区及び市町村等で軽減させる。（維持管理費削減目標 1,020千円/年）

【事業実施計画例及び事業の効果】



用水と排水が分離されることによって、複雑で多大な管理労力を費やす水利慣行がなくなり、水管理の大幅な省力化が実現する。
また、地下水位を下げる事が出来るようになり、乾田化が図られることにより、汎用化が推進され、将来的に農地利用の集積が促進される。



低水位で管理している排水路



代かき状況



自動給水栓

自動給水栓による給水状況



小水力発電イメージ

【対象事業】

水利施設等整備事業（畑地帯総合整備型）
地域用水環境整備事業（小水力発電整備）

目標：基幹水利施設の長寿命化

【具体的施策】

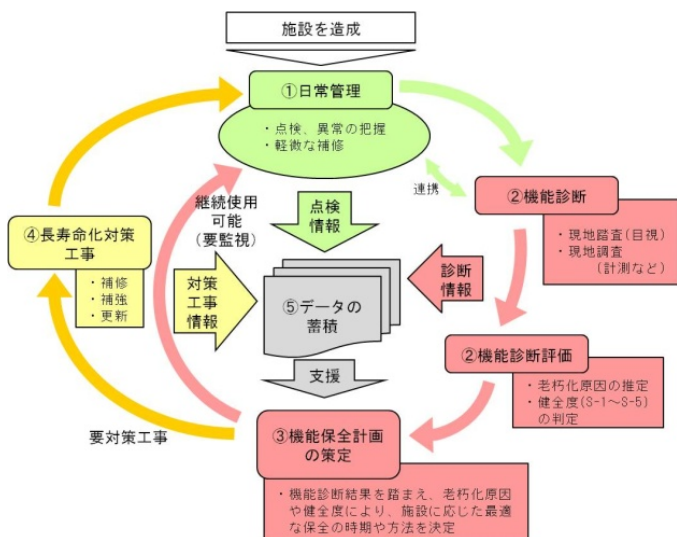
老朽化した基幹水利施設及び地域農業水利施設の補修や更新を実施した地域において、施設の安定的な機能確保とライフサイクルコストの低減を4施設で実施する。

【事業実施計画例及び事業の効果】

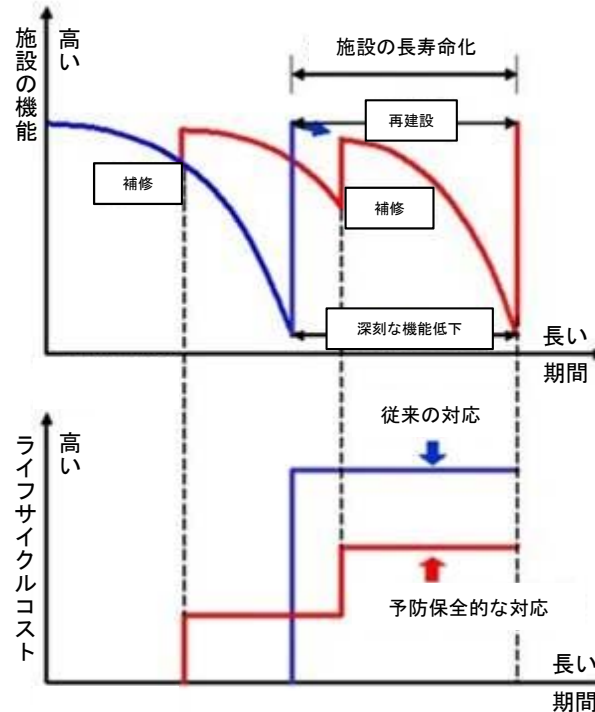
農業生産に欠かせない基幹水利施設及び地域農業水利施設が将来にわたり適切に機能を発揮できるよう、施設の状況を診断し、機能保全計画に基づき、計画的な保全対策を着実に進めます。

長寿命化対策を実施することで、基水利施設等の安定的な機能確保とライフサイクルコストの低減が図られます。

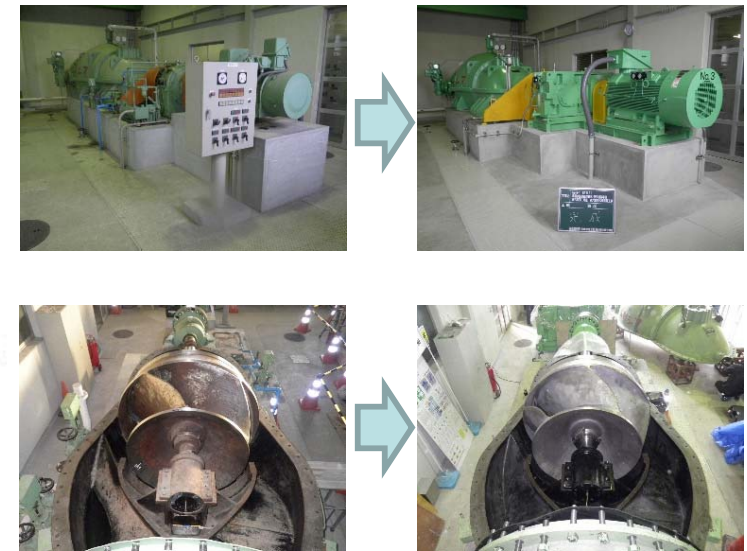
ストックマネジメントのしくみ



ストックマネジメントの導入効果



排水ポンプ分解整備



【対象事業】

水利施設等整備事業（基幹水利施設保全型）

目標：農産物の物流の効率化と通行の安全性・利便性の向上

【具体的施策】

農道の危険箇所を3箇所改善する。

【事業実施計画例及び事業の効果】

農業振興を図る地域において、農地と集落、集出荷施設等を結び、農産物の流通の合理化のため、主要道路にアクセスする基幹的農道及びこれらと一体的に機能する農道網の整備を推進します。

農道を整備することにより、農作業の効率化、農産物の品質向上、集出荷施設等への輸送時間の短縮が図られ、地域農業の活性化に寄与します。

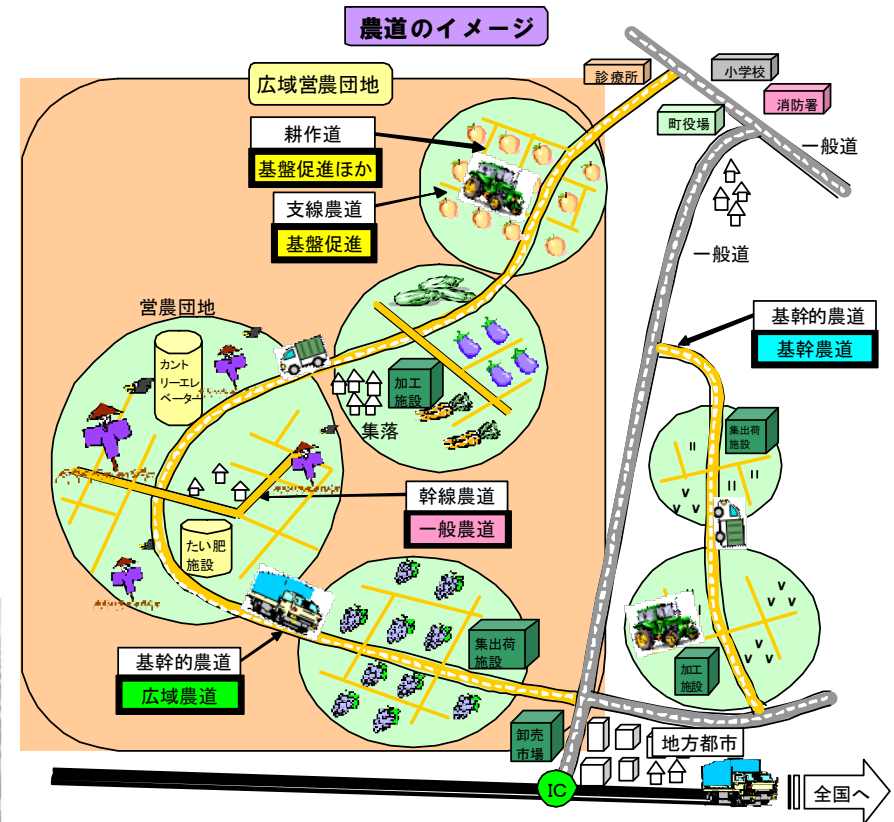
幅員狭小で離合困難な農道



整備された農道



幅員狭小な道路を整備することにより、輸送時間の短縮と安全性が向上。



【対象事業】

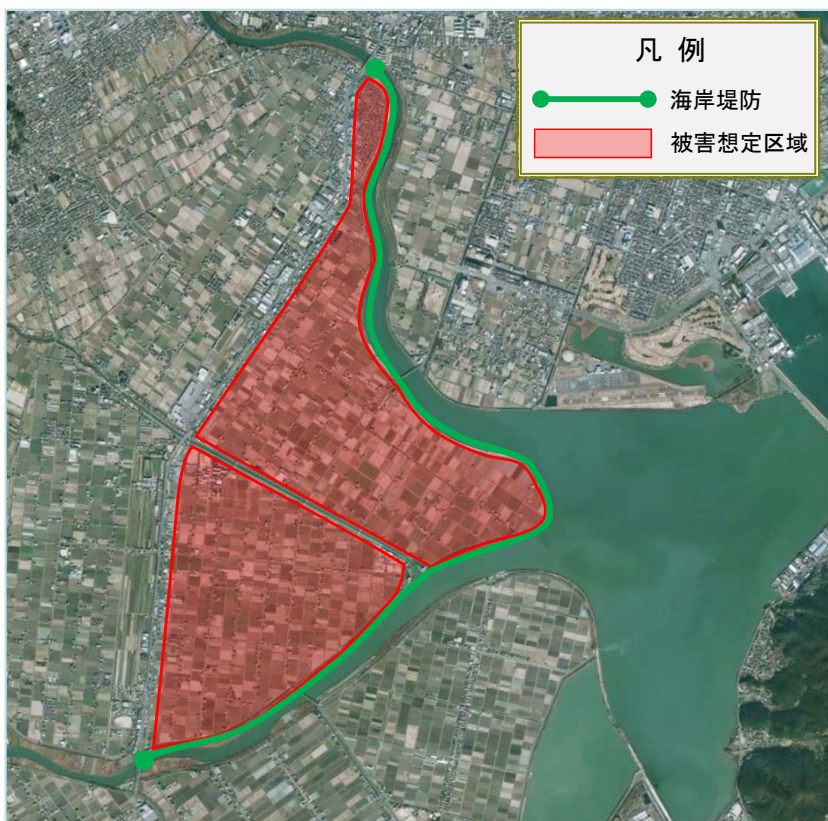
農地整備事業（通作条件整備）
農道整備事業

目標：高潮等による災害の未然防止

【具体的施策】

背後集落や農地における高潮等に対する堤防高の確保(48ha)

【事業実施計画例及び事業の効果】



堤防高の不足や老朽化により、農地や人家等に多大な被害を及ぼします。

農地への浸水・湛水



人家への浸水・湛水



このような災害を未然に防止することにより、防災性を向上させます。

堤防の改修



【対象事業】

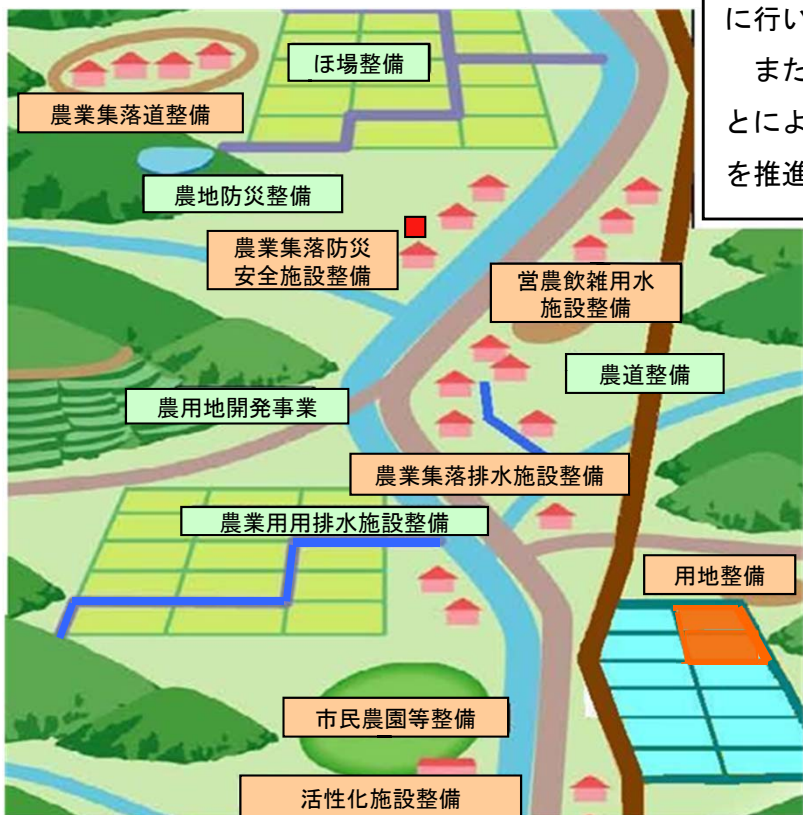
海岸保全施設整備事業（高潮対策）

目標：農村地域における利便性の向上

【具体的施策】

農村集落基盤再編・整備事業 中山間地域総合整備型及び集落基盤再編型により農業生産基盤と併せ農村生活環境を整備した地域において、快適性、利便性、安全性のいずれかを2/3以上の集落が改善する地区を5地区とする。

【事業実施計画例及び事業の効果】



中山間地域総合整備型のイメージ図

農業の生産条件等が不利な中山間地域等において、それぞれの立地条件に即した農業生産基盤の整備を効率的に行い、農業生産活動の活性化を図ります。

また、農村生活環境等の整備を併せて総合的に行うことにより、地域における定住促進等、農村の健全な発展を推進するものです。

危険な集落道



安全性が向上した集落道



集落道の整備により、農産物の運搬や緊急車両の通行が容易となり、日常生活の利便性、安全性が向上する。

従来の消火方法(小河川)



防火水槽の設置



防火水槽の設置により、迅速な初期消火が可能となり、集落の防災と安全が確保される。

農村生活環境整備

不形成な水田



地形に合わせたほ場整備



地形に合わせたほ場整備を行うことにより、農業の生産性や営農労力の軽減が図られる。

未整備の農道



農地に隣接した農道整備



農道が拡幅・舗装され、ほ場への通作や営農資材の搬入などの農業生産活動、ほ場からの農産物の搬出等の効率が向上する。

農業生産基盤整備

【対象事業】

農村集落基盤再編・整備事業(中山間地域総合整備型)
農村集落基盤再編・整備事業(集落基盤再編型)

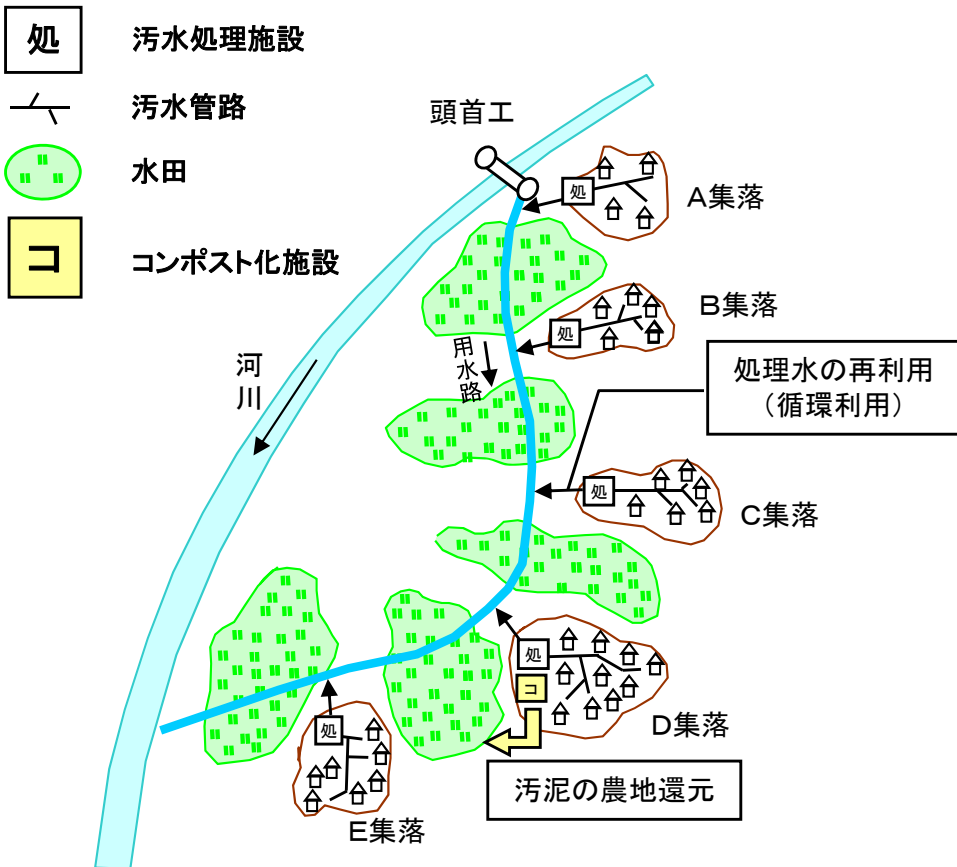
目標：水質保全と農村生活環境の維持

【具体的施策】

- 令和2年時点で供用開始から20年を経過する農業集落排水施設について、機能診断実施率を100%とする。

【事業実施計画例及び事業の効果】

農業集落排水事業は、農業集落におけるし尿、生活雑排水などの汚水等を処理する施設を整備する事業であり、こうした事業の実施を通じ、高生産性農業の実現と活力ある農村社会の形成がなされるよう支援しています。



【対象事業】

農業集落排水事業